

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



2024年2月15日
商工中金

地域金融機関と協調し、株式会社八幡平ネクストエナジー様に対し、 グリーンローンを適用した総額58億円のシンジケートローンを組成

商工中金は、サステナブルファイナンスなどの取組みを通じ、お客さまのサステナブル経営および持続可能な社会の実現に貢献しています。

商工中金（盛岡支店）は、株式会社八幡平ネクストエナジー様（本社：岩手県八幡平市、代表者：遠藤 忠寿様）に対し、バイオマス発電所建設資金として、総額58億2,000万円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金と岩手銀行が共同でアレンジャーを務め、東北銀行、盛岡信用金庫、北日本銀行が参加し、その組成が実現したものです。なお本シンジケートローンについては、グリーンローン（※1）を適用しています。

同社は、岩手県八幡平市で実施する木質バイオマス発電事業のために設立され、発電規模7.1MWの発電所建設を計画しました。安定した発電量に関するKPIを設定して本プロジェクトに取り組むことで、経営の持続可能性を高め、経済的価値のみならず社会的価値の向上を実現していきます（※2）。

商工中金は、現地訪問や経営者との対話を通じた綿密な事業性評価を行い、プロジェクトの強みと課題、目標（KPI）を共有。本プロジェクトが、地域経済の活性化や雇用創出に貢献するものと判断し、必要な資金を地域金融機関等と協調し、本シンジケートローンを組成しました。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまのサステナブル経営の取組みを積極的にサポートしてまいります。

【本シンジケートローンの概要】

組成金額	58億2,000万円（コミット型タームローン）
共同アレンジャー兼エージェント	商工中金 21億1,000万円
共同アレンジャー	岩手銀行 21億1,000万円
参加金融機関	東北銀行、盛岡信用金庫、北日本銀行 合計16億円
契約締結日	2024年1月31日

【本プロジェクトの概要】

発電会社	株式会社八幡平ネクストエナジー
事業地	岩手県八幡平市大更第2地割141-27、141-28他
出資会社	株式会社遠忠（代表者：遠藤忠臣様）、 株式会社村上林業（代表者：村上克寛様）
発電定格出力	7,100kW
想定年間発電電力量	5,878万kWh（一般家庭約1.8万世帯の年間使用電力量に相当）
運転開始予定	2027年1月

注：事業概要は本件発表時点での計画であり、今後変更となることがあります。

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



【完成イメージ図】



(※1) グリーンローンについて

グリーンローンとは、お客さまが行うグリーンプロジェクト（明確な環境改善効果のある事業・設備投資）をサポートするご融資です。

グリーンローン原則に適合した融資スキームで、その適合性について商工中金または外部評価機関が評価を行い、透明性を確保するスキームです。

商工中金は、グリーンファイナンスフレームワークを策定し、本フレームワークに則って実施される融資が各国際原則等に適合していることについて、株式会社日本格付研究所より評価書を取得しています。

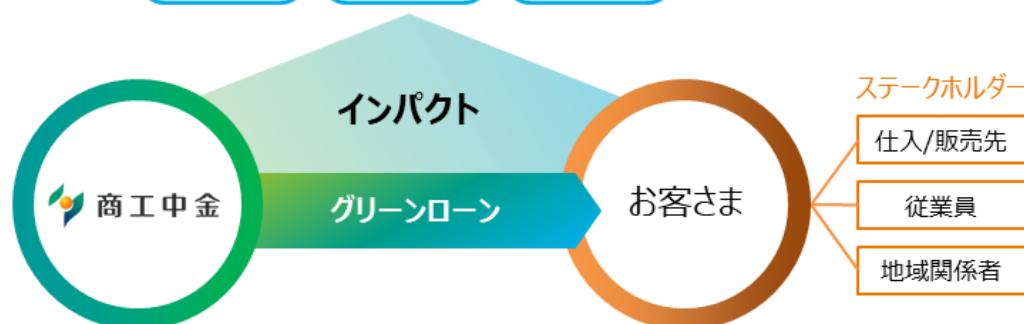
(※2) 今回の同社の取組み及び本融資は、上記のグリーンファイナンスフレームワークに準拠しています。その評価結果やKPI等については、商工中金HP掲載の「[グリーンローン評価書](#)」をご覧ください。

社会全体のサステナビリティ向上

環境

社会

経済



- お客様の経営支援
- 持続可能な社会実現への貢献

- サステナビリティ経営の強化・企業価値向上
- ステークホルダーとの共感・関係強化